

文藝春秋

制作・コンサルティング 事例集

2024年6月
文藝春秋 メディア事業局・ナンバー局

文藝春秋のブランド力・編集力

文藝春秋がこれまで培ってきた雑誌・書籍のブランド力と編集ノウハウを結集して、
広告主の皆さまが抱える様々な課題に合わせた上質なコンテンツ制作を行います。

これまで文藝春秋は、ジャーナリズムと文芸を中心に、多くの雑誌・書籍を生み出してきました。その編集力を生かし、広告主の皆さまのご要望に合わせた、上質なコンテンツ制作を心がけてまいります。

ジャーナリズムで培われた取材力

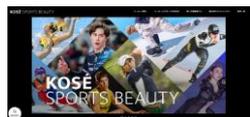
文芸で培われた物語・コンテンツを作る制作力

作家・文化人・スポーツ選手など一流の才能のキャスティング力

文藝春秋のもつブランド力・編集力を生かして、
クライアントの課題解決のお力になります。
以下の課題をお持ちの方はぜひ各事例をご覧ください。

01

オウンドの
コンテンツを
拡充したい



P.4-6

02

オリジナルの
メディアを
作りたい



P.7-9

03

作家・著名人を
活用した
コンテンツを
作りたい



P.10-19

04

書籍を
作りたい



P.20-22

05

リクルート対策・
インナー
プロモーションを
図りたい



P.23-25

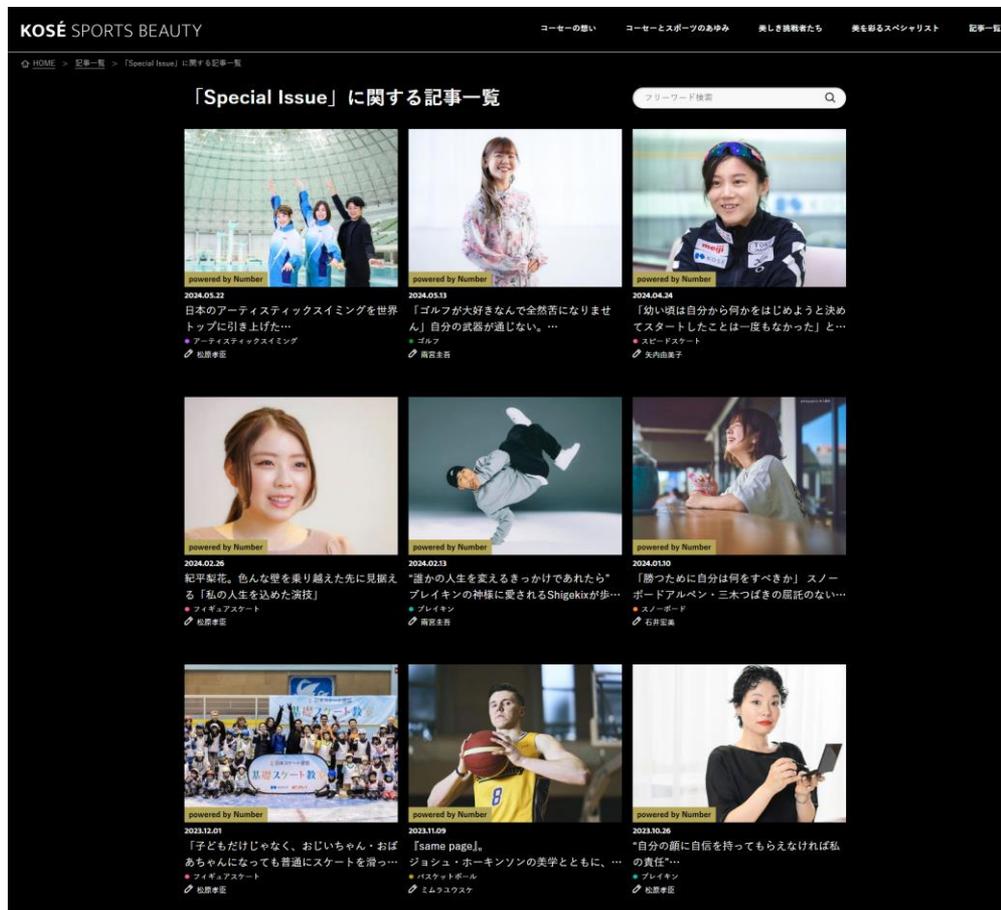
06

読者との
エンゲージメント
を高めたい



P.26-29

オウンドのコンテンツを 拡充したい

事例: KOSE×Number

スポーツ振興・協賛に力を注ぐKOSE様が立ち上げた特別サイト。オウンドサイトのコンテンツを拡充したいという課題に対して、NumberはKOSE様が協賛するスポーツ団体、アスリートへの取材を実施し、Numberの切り口で編集。

事例：SMBC×Number

読む！SMBC日本シリーズ



栗山英樹が葛藤した4年。激戦を経て辿り着いたSMBC日本シリーズで見えた光明と落とし穴

栗山英樹はファイターズの監督1年目、いきなりリーグ制覇を果たした。今から11年前、2012年のことだ。そのときはジャイアンツに敗れて、日本一にはなれなかった。敗れた直後、指揮官は「日本一は宿



「野球の神様が翔平を壊したくなかった」栗山英樹が考える、黒田博樹と大谷翔平の投げ合いが幻になった意味

SMBC日本シリーズ2016。敵地で連敗を喫したファイターズが、札幌へ戻ってきた。監督の栗山英樹は第1、2戦でシーズン中にはあり得ない守りのミスが続いたことを「意外だった」と言った。

2014年からプロ野球「日本シリーズ」の特別協賛を続けるSMBC様。その取り組みをより多くの方に幅広く知ってもらいたいという課題に対して、Numberでは2019年から誌面・Webでタイアップ記事を掲載し、SMBC様のオウンドメディアにもコンテンツを提供。

オリジナルのメディアを 作りたい

事例：ライフネット生命×文春オンライン

文春オンライン

BUNSHUN ONLINE Special Feature

がんと共に生きる。

いま、がんを患いながら仕事を続けている人々が全国に32.5万人います。
「がんと共に生きる」——そんな新しい流れを、当事者の声やデータ分析など様々な角度から特集します。



INTERVIEW

10歳下の妻が「がん」になった——
がん患者を家族にもった46歳男の本
音——2019上半期BEST5



INTERVIEW

35歳女性の私が、大腸がんと分か
ったあとに「受精卵」を凍結するま
で

INTERVIEW

10歳下の妻が「がん」になった——
がん患者を家族にもった46歳男の本
音

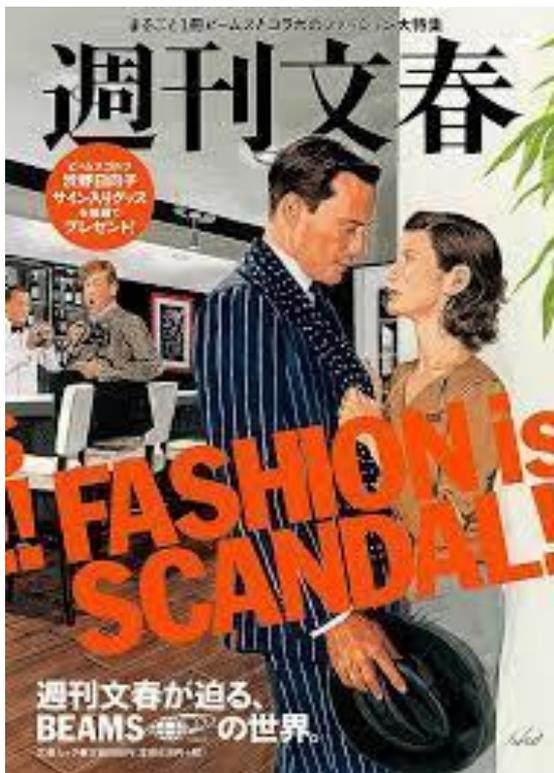


INTERVIEW

元SKE48矢方美紀が語る「『病気だ
から取りあげられているだけ』に泣
いた日もありました」



がんのことを様々な角度から知ってもらいたいという課題に対して、文春オンライン内に「がんと共に生きる。」という特別編集ページを設置。がんサバイバーの著名人、医療関係者、がん患者の家族への取材や、最新のがんに関する研究報告や治療内容など多数の記事を制作。

事例: BEAMS × 週刊文春

週刊文春が迫る、BEAMSの世界。

異色コラボのビームスと週刊文春。
 実は共通点が多い気がする。予定調和が大嫌いで、
 突拍子もない企画でも面白ければとにかくやってみる。
 さあ、何が飛び出すかわからない、
 服と人のリアルで濃密で幸福な世界へいざ！

BEAMS様と週刊文春が一冊まるごとコラボ。川谷絵音さん、新垣隆さん、原田龍二さんなど、かつて週刊文春の誌面でスクープの主役となった方々がBEAMS様の秋冬最新コレクションを着こなすグラビアや、BEAMS様のスーツを着た石破茂さんの撮りおろしポートレートなど、週刊文春の切り口でムック本を編集し販売。

作家・著名人を活用した コンテンツを作りたい

事例: エス・デー・デュポン × 川上弘美・辻仁成・吉田修一(週刊文春にて掲載)

明日の私へのメッセージ

私への Message of Writing

吉田修一

S.T. Dupont
MAÎTRE ORFÈVRE, LAQUEUR & MALLÉTIER DEPUIS 1828

柳子の原ま林、山間に建つ古く家屋、
スズ割れたヨロリトの壁、剥き出し
のパイプ、日の当たらないアル、一杯老酒、
ソレ、時計の部屋。
まだぼんぼん、風景を
きくと覚える、またうか。

吉田修一

エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。

エス・デー・デュポン ショールズ TEL: 03-3446-1301 www.st-dupont.com

明日の私へのメッセージ

私への Message of Writing

川上弘美

S.T. Dupont
MAÎTRE ORFÈVRE, LAQUEUR & MALLÉTIER DEPUIS 1828

小鳥が鳴くように、
泉が湧くように、
この世を愛してみたいよ。
明日も、
そして次の明日も。

川上弘美

エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。

エス・デー・デュポン ショールズ TEL: 03-3446-1301 www.st-dupont.com

明日の私へのメッセージ

私への Message of Writing

辻仁成

S.T. Dupont
MAÎTRE ORFÈVRE, LAQUEUR & MALLÉTIER DEPUIS 1828

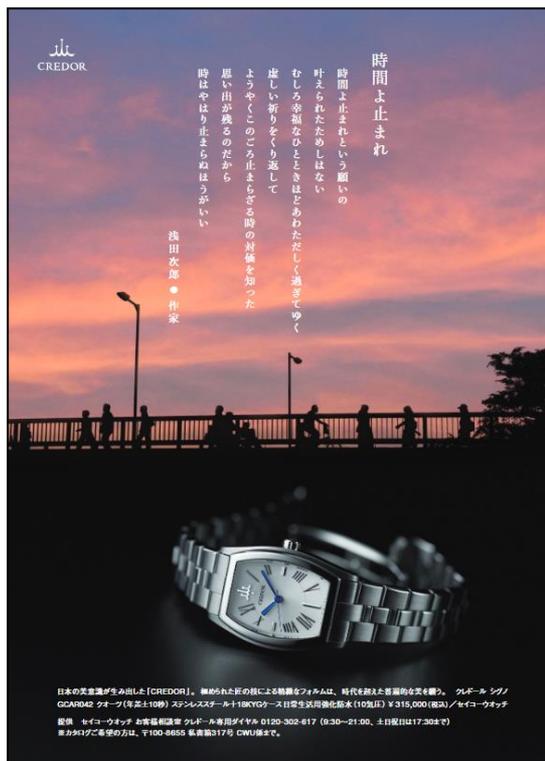
Bonjour, j'espère que
vous allez bien.
お元気ですか?
元気ですか?
Bonjour Tsuzuki

エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。エス・デー・デュポンは、1828年、創業された、世界的に有名な高級万年筆のブランドです。フランスの首都パリに本社を置き、世界中に展開しています。

エス・デー・デュポン ショールズ TEL: 03-3446-1301 www.st-dupont.com

万年筆だからこそ表現できる味わいを伝えるために、作家の方の手書きの原稿を商品の隣に添える連載広告を制作。「明日の私へのメッセージ」と題して、作家の方に万年筆でオリジナルメッセージを書いていただきました。

事例：セイコー・クレドール×浅田次郎・唯川恵(週刊文春にて掲載)



時間よ止まれ

時間よ止まれという願いの
叶えられたあじはない
むしろ幸福なひとときは
あつたあつたあつたあつた
虚しい祈りをくり返して
ようやくこのころ止まらざる
時の対価を知った
思ひ出が残るのだから
時はやはり止まらぬほうが
いい

浅田次郎 ● 作家

日本の実業家が生み出した「CREATOR」。無敵の技術による精進をフォルムは、時代を越えた普遍的な美を纏う。クレドール シグノ GCAR42 クラフ (発売10年) ステンレススチール×18KYGケース 日産式同軸自動巻 (10年保証) ¥315,000 (税込) / セイコーウォッチ

販売 セイコーウォッチ お客様相談室 クレドール専用ダイヤル 0120-302-617 (9:30~21:00、土日祝日は17:30まで)
※おカゴにご希望の方は、〒100-8655 東京都千代田区千代田317番、CWJまで。



詩人へ

陶酔はうたうた
なにせんとあわたたしくも
あわたたしくもいづくにかゆかんと欲する、と
好きで急いでいるわけではないさ
君の生きた昔ほど
時は寛容ではない
富貴はわが願いにあらず、か
ああ、その思いは僕も同じなのだ

浅田次郎 ● 作家

日本の実業家が生み出した「CREATOR」。無敵の技術による精進をフォルムは、時代を越えた普遍的な美を纏う。クレドール シグノ GCAR42 クラフ (発売10年) ステンレススチール×18KYGケース 日産式同軸自動巻 (10年保証) ¥315,000 (税込) / セイコーウォッチ

販売 セイコーウォッチ お客様相談室 クレドール専用ダイヤル 0120-302-617 (9:30~21:00、土日祝日は17:30まで)
※おカゴにご希望の方は、〒100-8655 東京都千代田区千代田317番、CWJまで。



夕立

私にまったく嫌く気配のなかつた子犬が
夕立とともに啼り出したカミナリの首に揺え
震えながら私の胸に飛び込んで来た
あれからもう七年
この犬は覚えているだろうか
私が一生守つてあげると抱きしめた
あの一瞬を

唯川恵 ● 作家

日本の実業家が生み出した「CREATOR」。無敵の技術による精進をフォルムは、時代を越えた普遍的な美を纏う。クレドール シグノ GCAR42 クラフ (発売10年) ステンレススチール×18KYGケース 日産式同軸自動巻 (10年保証) ¥315,000 (税込) / セイコーウォッチ

販売 セイコーウォッチ お客様相談室 クレドール専用ダイヤル 0120-302-617 (9:30~21:00、土日祝日は17:30まで)
※おカゴにご希望の方は、〒100-8655 東京都千代田区千代田317番、CWJまで。

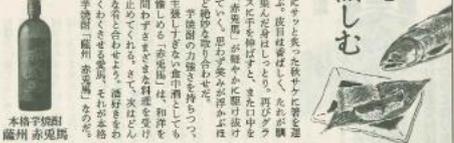
「時間」をテーマに浅田次郎さんと唯川恵さんにエッセイをご執筆いただきました。
時計の使用シーンが思い浮かぶような文章が好評で、6回の連載を実施。

事例：濱田酒造×北方謙三(週刊文春にて掲載)

2022.11.3 (PR) 週刊文春

赤兎馬 旨旅 ばなし 神無月

秋サケの香けしさを
繊細な芋焼酎で愉しむ



本格芋焼酎 薩州赤兎馬

提供：濱田酒造株式会社
焼酎蔵 薩州濱田屋伝兵衛

2022.11.3 (PR) 週刊文春

赤兎馬 旨旅 ばなし 神無月

旨さの根でつながる
淡麗な芋焼酎と旬の牛蒡



本格芋焼酎 薩州赤兎馬

提供：濱田酒造株式会社
焼酎蔵 薩州濱田屋伝兵衛

文春オンライン 新着 ランキング カテゴリ▼ 特集▼ 連載 週刊文春 文藝春秋 WOMAN 読書 コミック 文藝野珠

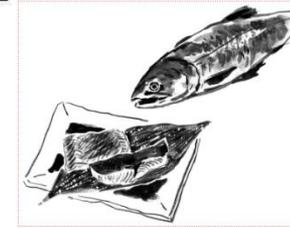
うま 旨旅 ばなし 神無月

赤兎馬

「思わず笑みが…」白焼きにした秋鮭を醤油だれに漬け込んで……芋焼酎との絶妙すぎる取り合わせ

文春「文春オンライン」編集部 2022/10/27

PR 提供：濱田酒造株式会社 焼酎蔵 薩州濱田屋伝兵衛



いつまで残暑が続くのかとうんざりした頃もあったが、ありがたいことに秋は今年もやって来てくれた。日暮れが早くなると、不思議と酒の味わい方も変わる。キンと冷えたジョッキから乾いた喉に注ぎ込む酒筒の喜びから、一杯のグラスと向き合い、香りと味をじっくり楽しむひとときへ。酒好きとは存

ツイート
Facebook
B!t
LINE
no+
YouTube
コピー

焼酎「赤兎馬」の広告。北方謙三さんに、代表作『三国志』に登場した伝説の馬「赤兎馬」にまつわるエピソードを執筆していただきました。文春オンラインと濱田酒造様のオウンドメディアにも掲載。

事例: ロッテ × 文春文庫 (朝井リョウ・あさのあつこ・大崎梢・岡田光世・瀬尾まいこ・千早茜・万城目学・村山由佳・山内マリコ)



ロッテ様のチョコレート菓子「シャルロット」のリニューアルに合わせ、シャルロット × 文春文庫「一枚文庫キャンペーン」を実施。9名の有名作家に、チョコレートにまつわる小説を書き下ろしていただきました。文庫サイズ用紙1枚の書き下ろし小説と商品を、紀伊國屋書店・三省堂書店にて配布。作品はキャンペーンサイトでも限定公開を実施。

事例：アサヒビール×朝井リョウ・夢枕獏・誉田哲也・乾くるみ・山口恵以子(週刊文春にて掲載)



朝井リョウ、夢枕獏、誉田哲也
乾くるみ、山口恵以子ら、人気作家
が書き下ろし小説を執筆



アサヒスーパードライを
全国のコンビニエンスストアで購入し
レシートをスマートフォンで読み込むと…



特設サイトでしか読めない
オリジナル小説が
1話楽しめる

上記キャンペーン概要を、週刊文春の夏休み読書企画隣接で告知(活版6PTU)。
企画純広も製作し、Numberと週刊文春誌面で展開しました。

事例: Cartier × 朝井リョウ・最果夕ヒ・西加奈子・原田マハ・平野啓一郎 (週刊文春にて掲載)

日本雑誌広告賞
【広告賞運営委員会特別賞】

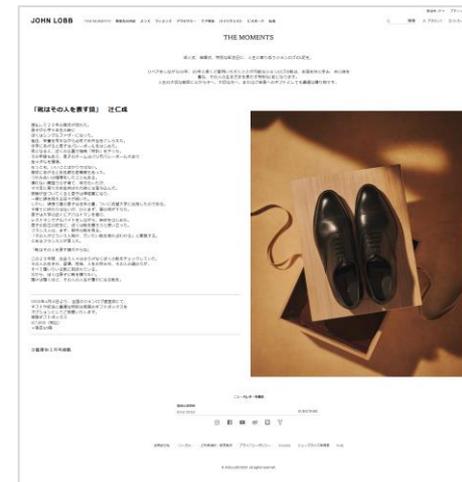
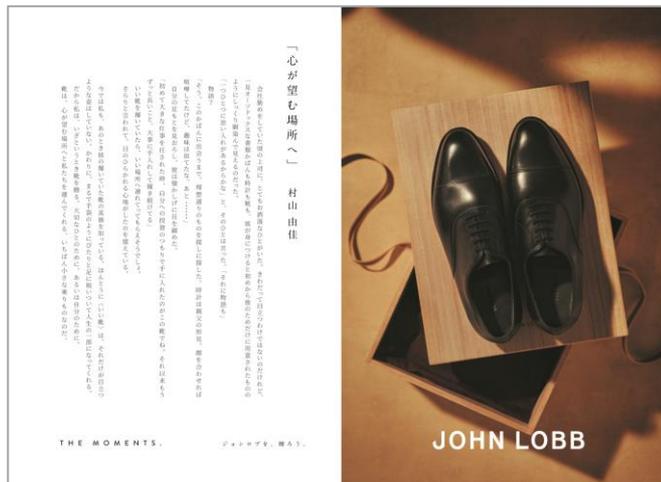
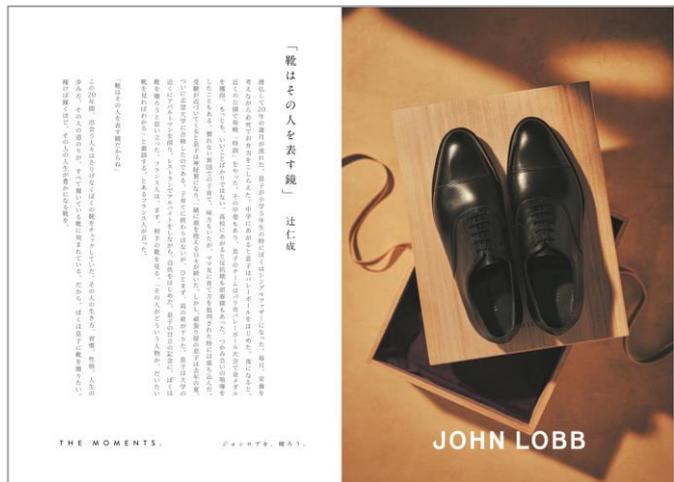
願わくば、二人の人生の変化と共に、
常に新しく、より深く、愛の変わり続けんことを。

愛する、そのどうしようもなさを、
教えてくれたのはあなたです。



カルティエ・ホリデーキャンペーンにて「言葉を生業としているプロによる、心に刺さる愛のメッセージを作りたい」という課題の元、5人の作家に雑誌掲載用エッセイと、店頭イベント用のメッセージカードをご執筆いただきました。雑誌でのエッセイ掲載、朝日新聞へのエッセイ作品転載に加え、カルティエ様POP UPイベントでのメッセージカードの配布、SNSへの流用など複合的に展開。

事例:JOHN LOBB × 辻仁成・村山由佳(週刊文春にて掲載)



特別な記念日に人生に寄り添うジョンロブ様の靴を体現するエッセイを作家の方にご執筆いただきました。雑誌に掲載したエッセイは、ジョンロブHPにも転載し、オウンドサイトのコンテンツとしても活用。辻仁成さんのエッセイは、ナレーターが読むラジオCMにも二次使用されました。

書籍を作りたい

事例：JR九州×井上荒野・恩田陸・川上弘美・桜木紫乃・三浦しをん・糸井重里・小山薫堂



書下ろし1作品を含む以下7作品を収録 ※敬称略

- 井上 荒野 / 「さよなら、波瑠」
- 恩田 陸 / 「ムーン・リヴァー」
- 三浦 しをん / 「夢の旅路」
- 川上 弘美 / 「アクティビティは太極拳」
- 桜木 紫乃 / 「ほら、みて」
- 糸井 重里 / 「帰るところがあるから、旅人になれる。」
- 小山 薫堂 / 「旅する日本語」

装幀・装画

クラフト・エヴィング商会 [吉田篤弘・吉田浩美]

「ななつ星」を舞台にした豪華作家たちによる書下ろし短編集を制作。運行開始7周年を記念し、5人の作家と2人のクリエイターが手掛ける「ななつ星」にまつわる物語をまとめたアンソロジーを刊行。車内限定版の冊子も制作し、乗客の方へ「ななつ星」の魅力を文芸の力で伝えました。

事例：日本橋三越本店×辻村深月・伊坂幸太郎・阿川佐和子・恩田陸・柚木麻子・東野圭吾
(オール讀物にて掲載後、書籍化)



創業350周年を記念し、三越様を舞台にした物語を6人の人気作家が執筆。文芸誌「オール讀物」に掲載し、その後、書籍化。発売時には日本橋三越本店にて阿川佐和子さんをお迎えし、刊行記念トークショーも実施。

リクルート対策・インナープロモーションを 図りたい

事例：SOMPO JAPAN

なぜSOMPOは、
社員100名の伝記を
作ったのか。

SOMPO伝。それは、SOMPOで働く社員100名の意志の物語。会社人としてではなく人間としての、彼らの原体験・生き方を、約500時間かけて取材・執筆・編集。SOMPOの全社員に届けた。会社中心の働き方ではなく、自分中心の働き方を考えてもらうために、社員一人ひとりに、もっと幸せな働き方を見つけてもらうために。働くことの価値。生きることの幸せ。それをアップデートしていくのが、私たちSOMPOだから。



SOMPO JAPAN様のパーパス「あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会」を全社員で共有するために立ち上げられたサイト。約500時間に及ぶ社員100名へのインタビュー取材・執筆・編集を担当。それぞれの言葉で働き方、生き方について語っていただいた「未来伝記」。

事例：MIXI×Number



経営の多角化に成功してきたMIXI様が、自社のアイデンティティを再確認すべくノンフィクション短編集(冊子)をインナー向けに制作。Numberのライターによるインタビュー・記事執筆とNumberの誌面デザインで、社業に関わる人々をしっかりと描き出す異色のIT関連企業読み物に仕上がりました。

読者とのエンゲージメントを高めたい

事例:ATSUGI「フェムテック東京」イベント連動企画(CREA & CREA WEB掲載)



詳細記事はこちら

<https://crea.bunshun.jp/articles/-/44896>

フェムテック・フェムケア関連の企業が一堂に集まるイベント「Femtech Tokyo」に、CREAもメディア・パートナーとして2年連続ブースを出展。今回は妊娠・出産をテーマにした特集号「母って何？」を中心に展示を行い、ブースを訪れた方々に「あなたにとって、母とは何か」を問いかけ、沢山のご意見をいただきました。

事例: Panasonic「かわいいニャンGP」連動企画 (CREA WEB2024年2/22掲載)



<https://crea.bunshun.jp/articles/-/47492>



<https://crea.bunshun.jp/articles/-/46742>



<https://crea.bunshun.jp/articles/-/46751>

毎年2/22「猫の日」に開催するCREA編集部主催「かわいいニャングランプリ」は、読者投稿による愛猫の写真をWEBで発表する人気のコンテンツ。今回はPanasonic様とのタイアップ企画で「LUMIX」賞を新設し、モデルの宮田聡子さんが最新機種「LUMIX DC-G100D」を使って2匹の愛猫を実際に撮影するタイアップ記事を合わせて展開しました。

事例：トヨタサントリーミドリエ「GG」イベント企画 (CREA WEB2023年5/27掲載)



CREAWEB掲載記事はこちら

【告知記事】

<https://crea.bunshun.jp/articles/-/41822>

【報告記事】

<https://crea.bunshun.jp/articles/-/42278>

環境に配慮した観葉植物「GG」の発売を記念して、CREA読者50名招待によるトークイベントを開催。フローリストとして活躍する元アナウンサーの前田有紀さんと、読者代表のCREAアンバサダーが登壇し、「暮らしの中に植物を取り入れる楽しみ」について語っていただきました。

詳細はぜひご相談ください。

お問合せ：文藝春秋 メディア事業局・ナンバー局
ad.bungeishunju-g@bunshun.co.jp